No. 361（8月号）

広報ひらつか

昭和56年8月15日／毎月15日発行／86,000部／神奈川県平塚市役所発行
編集・企画部広報課／〒254 平塚市浅間町9番1号　電話23—1111

人口　217,686人
世帯　67,417世帯
（56年7月1日現在　50国勢調査調整）

この下に六万立方㍍の水を貯える平塚配水池がある

平塚配水池完成

水の流れが変わります

災害時の飲料水に

○……今年の夏は、気象庁の長期予報では、去年の夏のように涼しいはずでした。ところがフタを開けてみればその反対、……○

○……三十度を超す日が続き、熱帯夜に悩まされています。こんな暑さが続くと真っ先に心配されるのが水です。給水制限だ……○

○……の、断水だのになったらどうしようと悩んだりけったりです。また、東海地震の強化地域に指定されて一番心配されている……○

○……点が水の確保です。そこで、企業庁水道局平塚事務所を訪ねていろいろお話をお聞きしました。……○

平塚市の水道は、現在寒川浄水場から直接各家庭のジャロへ送られています。

水道局平塚事務所の管轄は、平塚市、大磯町、二宮町、小田原市の一部を担当しており、六月末現在、八万三千八百戸（二十八万二千百二十人）を対象に一日平均約十万立方㍍の飲料水を供給しています。六月中の最高給水量は、一日十三万一千四百五十七立方㍍もありましたが、相模湖・津久井湖・丹沢湖の貯水量が約九五％を占めており、今年は水不足の心配はないそうです。

だからといって「ムダ使いは困ります」が安心してお使いください、ということです。

このように平塚市の水道は、寒川浄水場からの直送でみなさんのご家庭に供給されていますが、この方法では、地震が発生し浄水場の機能が万一、一時的に停止したときに、断水することになります。

これでは困るということから、大きな配水池の建設を、地盤のよい吉沢地区に進めてきました。この水量二万立方㍍の池が二池で、前のはなしの一部が完成し、市民のみなさんが一日に使用する水の約半日分を、貯えられることになったのです。

◉六万立方㍍を貯水

この工事は、県企業庁の手で進めている「第八次拡張事業」の一つで、昭和四十九年度から五十七年度までの九か年継続事業として二百九町を対象に、三百四十億円を投じて、各地区に配水池十四池（うち平塚市に四池）を築造し、貯水量を大幅に増加させることによって地震発生の際の停電等による断水をくいとめようとした工事です。また、既設浄水場の最後仕上げ送水による浄水場の運営効率化も図っており、予算の約四五％が平塚市の配水池や送配水管に当てられています。

今回完成した配水池は、ヨコ百二十五㍍から、深さ五㍍で、総水量二万立方㍍の池が二池で、前年度完成した一池と併せて三池となり、六万立方㍍の水が貯水できるようになりました。

これからは、海抜七十七㍍の高台を利用したこの平塚配水池からみなさんの家庭に給水することになり、水道の流れが寒川浄水場から平塚配水池に変わることになります。

◉にごるのでご注意

このため、切り替え作業が八月二十五日から逐次行われますが、水の流れが変わることによって、しばらくにごることが予想されるので、次の点についてご協力をお願いします。

①当日は、夜十時までに水のくみおきをしてください。

②受水槽をお持ちの方は、にごり水が入るおそれがあるので、当日は夜十時までにバルブをしめてください。

③水のにごることが予想される時間は、夜十時から翌日お昼ごろまでです。

④もしにごり水が出たら、しばらくジャロから流してください。

（電話22—二七一二）へおたずねください。

◉災害時の給水対策

この配水池の完成により、平塚市の地震災害時の新しい給水対策は次のようになります。

第一に、配水池から給水することにより、寒川浄水場が機能停止しても、市内の主要管は断水にならず、一定量の水を出すことによって消防の初期消火活動が容易にできることになります。

第二に、配水池には緊急しゃ断弁が設置してあるので、震度が二百五十ガル（震度約五）に達すると流出弁が自動的に閉鎖され、水量が確保されることになります。

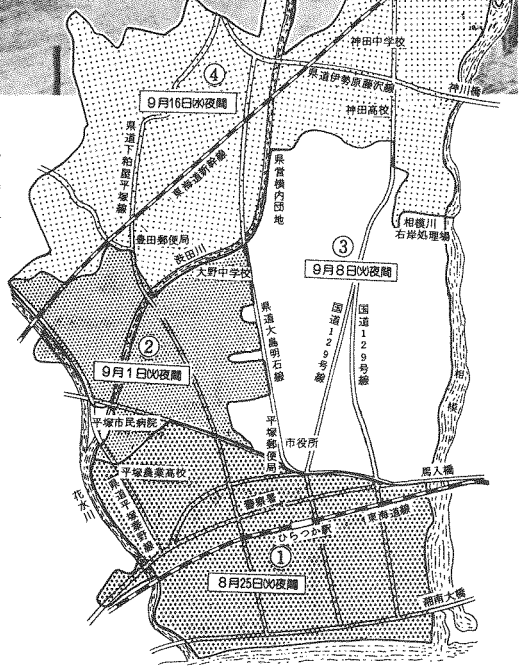
第三に、配水池の水は常に災害用の飲料水として一万二千立方㍍を確保しています。

第四に、災害時に水道局が飲料水を確保する水量は、発災の日から三日間は一人一日三㍑、四日から七日までは一人一日五㍑確保することになっていますが、この用意も万全です。

例えば七月一日の市の人口二十一万七千六百八十六人をこれに換算してみると、一週間で五千六百立方㍍の飲料水が必要となるが、この量は配水池二池で確保する水量一万二千立方㍍で十分間に合い、残り四万八千立方㍍の水は災害用の消防活動用として確保されることになります。

その他、広域避難場所近くの消火せんにたくさんのじゃロをつけた応急給水せんを、一万人に一組の割で配置することになっています。すでに十三組、残りについても早急に対応することになっており、被災者が自由に使用できるようになっています。

配水池の残り一池も五十七年度に建設される予定なので、さらに二万立方㍍所水量が増加されるので「まずひと安心」といえることになるでしょう。



水道切り替え日と地域

①の地域　8月25（火）夜10時から26日（水）朝5時まで

馬入本町、老松町、八千代町、宮の前、宝町、明石町、紅谷町、見附町、立野町、平塚新宿、豊原町、富士見町一部、諏訪町一部、中里、平塚、遠上ヶ丘、上平塚、榛ヶ丘、久領堤、札場町、千石河岸、代官町、夕陽ヶ丘、幸町、高浜台、八重咲町、松風町、袖ヶ浜、桃浜町、龍城ヶ丘、黒部丘、童平、花水台、虹ヶ浜、撫子原、錦町、須賀

②の地域　9月1日（火）夜10時から2日（水）朝5時まで

追分、富士見町一部、大原、中原、東中原、御殿、南原、新町、南豊田一部、入野、長持一部、諏訪町一部

③の地域　9月8日（火）夜10時から9日（水）朝5時まで

馬入、中堂、天沼、榎木町、宮松町、浅間町、長瀞、堀町、東八幡、西八幡、八幡、中原下宿、中原上宿、四之宮、真土、田村一部、横内一部、南豊田一部

④の地域　9月16日（水）夜10時から17日（木）朝5時まで

田村一部、横内一部、大神、豊田打間木、東豊田、大島、下島、小鍋島、豊田小嶺、豊田宮下、豊田本郷、豊田平等寺、北豊田、寺田縄、城所、岡崎一部、飯島、片岡、吉際

今月の話題

市長の豆ルポ

—57—

優勝した崇善クラブ

夢の球宴少年野球大会が7月25日から4日間市民スポーツ広場で開かれた。小学生の部で優勝した崇善チームを安居院勇氏（43歳）に取材してもらった。

第十八回平塚市少年野球大会が、市民スポーツ広場で、七月二十五日から二十八日まで、四日間、小学生の部九十六チーム中学生の部二十三チームが参加して行われました。小学生の部の決勝戦は、五試合を勝ち抜んだ崇善クラブと金田子供会野球部の決戦となりました。連日連戦とハードな日程のため、選手たちの疲労度がどうかという心配もありましたが、両チームのはつらつとした試合前の守備練習をみたとき、これはいい試合になるなというさわやかさが聞かれました。

崇善の先攻で試合開始、一投一打に熱烈な応援が送られる中で、金田のかたさに崇善がすかさず初回二点、二回三回一点ずつ加え、三回を終わり六対〇と一方的な展開が感じられました。しかし、四回の表を無得点におさえられ、五回裏とつめ寄り、さらに五回裏とつめよりましたが、崇善はよく切り抜けました。最終回、崇善はホームランを含むすばらしい攻撃で一挙に五点を追加、金田必死の反撃もおよばず一点ずつとなり、二時間余におよぶ決戦の幕が下り、十一対三で崇善の優勝が決まりました。よくとびにわく応援席にあふれんばかりの崇善の選手たちの坊主頭が印象的でした。そして、ベンチでうれし涙にくれていた子供の顔も忘れられません。よくやった、崇善クラブおめでとう。また、惜しくも敗れた金田チーム、中盤押しに押しながらもう一歩およばなかったくやしさを忘れずに、来年こそがんばれ。

最優秀選手賞に輝く崇善クラブ主将の鈴木敏史君は「みんなが力をあわせたからです。もちろん中学生になってからも野球は続けます」と語る素直な明るい少年です。また、監督の二色行夫さんは崇善クラブを指導して七年目をむかえます。正月三が日だけが休み、あとは練習にあけくれた毎日だったが、特に七月に入ってからは、午後一時から七時まで特訓の連続だったそうです。優勝を機に監督を引退して家業の方に専念したい、奥さんにも感謝をしたいと笑っておられました。長い間、ごくろうさまでした。

96チーム参加した小学生の部で見事優勝した崇善クラブチームのみなさん。練習で顔は真っ黒。

地震を迎え撃つ

30日に八幡で訓練

〝災害は忘れたころやってくる〟。九月一日を「防災の日」としたのは、大正十二年九月一日午前十一時五十八分に起きた関東大地震を記念したもの。近い将来、東海地震が起こる恐れがあると言われているが、地震が予知され、事前に十分な備えがあれば、死者をゼロにすることも可能だ。しかし、ひとつ間違えば地震の起こる前に大混乱となることもある。平塚市では、被害を最小限にくいとめようと「地震防災強化計画」を定め、防災体制を整えているが、「防災の日」を迎えるにあたり、市民のみなさんと共に地震を迎え撃つため、総合防災訓練を実施することになった。

八月三十日（日）午前十時、東海地方に大規模な地震が発生、市内各地で家屋の倒壊、火災等の発生を想定に、八幡地区で総合防災訓練を行う。

この訓練は、災害対策基本法、大規模地震対策特別措置法および平塚市地域防災計画に基づき実施するもので、災害が発生した場合には、市と市民のみなさんが一体となって防ごうとするもの。

当日は、八幡地区各所における火災通報訓練、初期消火訓練、避難誘導訓練をはじめ、地域拠点基地である八幡小学校のグランドを会場に、給水訓練、医療救護訓練など、あらゆる被害を想定して行う。とくに、新規購入した起震車による模擬地震体験訓練を行うので、地震の揺れはどのようなものか体験し防災に役立てて欲しい。

▽訓練参加団体　八幡地区各自主防災組織、医師会、警察署、アマチュア無線クラブ、トラック協会、電報電話局、東京ガス、建設業協会、管工事業協同組合、東京電力、プロパンガス協会、消防団。

防災訓練で避難会場にケガ人を救助する自治会救護班

職員も予知型訓練を

九月一日（火）午前六時四十分東海地域の地震観測データに異常を発見、判定会が招集されたため八時三十分非常配備宣言、九時警戒宣言発令、十時東海地方に大規模な地震が発生、火災等の被害発生を想定に、予知対応型の総合防災訓練を行う。

この日の訓練は、県下いっせいに行われるもので、内閣総理大臣から警戒宣言が発令された場合、防災機関の体制確立を図るためのもの。情報伝達訓練をはじめ、市庁舎市民ホールでの警戒本部設置訓練、地域拠点基地との無線通信訓練などを行う。

午前九時には、警戒宣言発令の想定で、今回初めて防災無線により市内いっせいにサイレンを鳴らすことになる。お間違いのないよう、また、当日午時からは、市庁舎防災訓練を実施し、職員の防災に対する任務、責任の重大さを徹底させ、災害の防止を図る。

※九月一日（火）の防災訓練は、主に市庁舎が会場となるが、市民課窓口をはじめ、業務は平常どおり行う。ただし、午前十時三十分ごろまでは、訓練を行っているので、ご協力を。

納涼花火

8月1日湘南潮来で

夏の風物詩として好評の平塚花火大会は、八月一日湘南潮来（馬入川河口）で行われた。

午後六時、平塚信用金庫須賀支店前から子供会の民謡踊りパレードがスタートし、花火大会を盛り上げ、打ち上げ開始の七時三十分には、馬入川河岸は見物客でいっぱいとなった。

花火は、夜空にくっきりと咲く四寸玉花火や水面から豪快に噴き上がる水中花火、スターマインなど約一千二百発が打ち上げられ、夏の夜空と川面にうかぶ仕立屋形船をきれいにうつしだし、見物客を楽しませた。

東海地震に備えて

隣り近所の助け合いが大切

「地震防災私たちは何をすべきか」をテーマに開いている市民のつどいは、七月十五日金田公民館で、七月三十日岡崎公民館で開かれた。

暑い夏を迎えたため、開催時間を昼から夜へと移行したが、むし暑さはどの会場も同じで、うちわや扇子をふる姿がたくさんみられた。

家庭で話し合いを

〜金田地区〜

午後七時、本格的な夏を迎え会場はびっしりとうめつくされたが、一般討論では、入野の大屋さんが「救助用の重機械（クレーン等）の把握はしているか」、尾崎さんは「寝たきり老人を救助する場合のタンカ等の手配は」、入野神谷連絡協議会長の司会のもと市民のつどいは進められた。

まず、城田松太郎さんの体験発表から始められ、第一に火の始末が大切、第二に揺れ瓦（かわら）屋根を多くみかけるが避難するときは非常に危険、第三に飲料水確保のため消防井戸の利用を」と体験から得た話をされた。

提言発表では、榎本敏之さんが「南関東地震については予知ができるよう研究できないか。また、金田地区は、川に囲まれているので、橋が落ちたら心配」と訴えた。

一般討論では、入野の大屋さんが「救助用の重機械（クレーン等）の把握はしているか」、尾崎さんは「寝たきり老人を救助する場合のタンカ等の手配は」、入野の沼田さんは「子供は学校から帰宅させず、避難場所である学校に預けておいた方が安全だと思うが、長持の佐藤さんは「子供たちが避難するときは、防災頭巾よりヘルメットの方が安全ではないか。そして、日常も交通安全運動に役立つのではないか」など次々に提言や質問が飛び出した。

これに対し、市長はそれぞれに回答しながら「地震で困るのは、デマ情報。市は正確な情報をお知らせするために、広報無線と可搬式無線・携帯式無線を備えて対処している。市民のみなさんも、ハック状態におちいらないよう心構えを備えてほしい。また、家庭内で連絡方法や避難場所などについて話し合っておくことが大切」と、結んで終わった。

火の始末を第一に

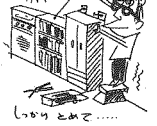
〜岡崎地区〜

岡崎地区のつどいは、七月三十日岡崎公民館で開かれた。台風十号の影響で雨は降ったりやんだりの天候だったが、定刻の七時には会場がいっぱいになり、用意したサンダルが足りなくなるほど盛況だった。

つどいは、関谷栄三氏の「火の始末と火を使わない食料（乾パンなど）を用意することが大切」という提言から始まり、田代武雄さんの「学校が避難場所となっているが地盤が悪いので心配だ」、入山義の田中さんは「街頭消火器で初期消火をするためには訓練が大切」、公民館長の風間さんは「飲料水の確保をするために設置された小学校のプールの水を、ろ水機を使用して試飲させてほしい」など、次々に質問が出された。

続いて、丸楠の大内さんが「丸島にも広報無線塔の増設を」、戸倉さんは「地域に防災用の井戸水を設置してほしい。また、プールの水をろ過する水機の動力源は？」、矢崎の杉山さんは「プールは地震時に耐えられるか」などの意見が相次ぎ、最後に大畑の貴名さんが「自主防災組織を結成して隣り近所で助け合うことが大切。しかし、最近あいさつもしない人も増えてきたので、これからも近所のつきあいの大切さを訴えていきたい」と結び、会場の拍手をあびた。

わが家の地震対策を



地震のとき、室内での落下物等でけがをすることが多い。ふだんから対策をたて、少しでも被害を未然に防ごう。

▽棚にさんを取り付け、品物がすべり落ちないようにしよう。

▽観音開きの戸は、止め金具を取り付けて中の品物が飛び出さないようにしよう。

▽大きなもの、重たいもの、固いものは、なるべく下に置き落ちないようにしよう。

▽天井につってある照明器具や止め金具で固定しておこう。

震動により動きやすい。ロープローラーの固定も忘れずに。

は、電器コードだけでなく、ひもやチェーンで補強しよう。

▽額などは、なげしやかもいから外れてぶら下がらないよう、止め金具で補強しよう。

▽本棚は、ひもや針金で本が飛び出さないようにしよう。

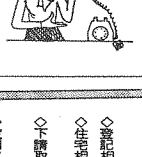
▽ガラスが割れ、破片が飛び散り危険なので、スリッパや手袋を用意しておこう。

▽ピアノは重量があり、移動用のローラーが付いているので、震動により動きやすい。ローラーの固定を忘れずに。

地震についてのアンケート結果

	金田	岡崎
◇大地震について家族で話し合ったことは		
あると答えた人	金田86.0%	岡崎85.0%
ないと答えた人	金田14.0%	岡崎15.0%
◇話し合いの内容について		
避難場所と方法	金田68.9%	岡崎60.0%
火の始末	金田93.2%	岡崎75.0%
持ち出すもの	金田54.1%	岡崎37.5%
食糧と飲料水	金田50.0%	岡崎40.0%
家族との連絡	金田39.2%	岡崎31.5%
◇市から災害復旧の協力を依頼されたら		
積極的に協力する	金田86.0%	岡崎77.5%
みんなが協力したら	金田 5.8%	岡崎13.8%
わからない	金田 8.1%	岡崎 8.7%
◇大地震に備えて行政に何を望むか		
飲料水、食糧の確保	金田81.4%	岡崎72.5%
救急、救助体制を	金田66.3%	岡崎76.3%
情報の連絡体制を	金田60.5%	岡崎63.8%
災害時の心得等を	金田14.0%	岡崎20.0%
避難訓練の実施	金田23.3%	岡崎20.0%
避難場所や道路整備	金田31.4%	岡崎30.0%
◇避難用物資として何を用意しているか		
携帯ラジオ	金田80.2%	岡崎86.3%
かい中電灯	金田91.9%	岡崎95.0%
ローソク	金田55.8%	岡崎65.0%
食糧	金田47.7%	岡崎46.3%
飲料水	金田31.4%	岡崎33.7%
救急医薬品	金田53.5%	岡崎71.3%
貴重品	金田39.5%	岡崎41.3%

地震心得のポスターを配布



消防本部防災課では、地震時等の心得を示したポスターを作成した。八月末までには、自治会を通じて各家庭へ配布する。見やすい所へはり、いつでも落ち着いて行動できるよう心掛けていただきたい。

人事発令

高梨市民部長

内山市民部長が勇退するため八月一日付で人事異動が行われた。今回の異動で、高梨光一氏が昇格し、市民部長となった。

—敬称略—

【部課級】（　）内は前職名

▽異動・企画部付参事　内山初男（市民部長兼平塚市勤労会館長事務取扱）

▽昇格・市民部長兼市民部青少年課長　高梨光一（市民部青少年課長）

【課長級】

▽異動・企画部職員課付課長補佐　安部川光子（環境部健康課課長補佐）

・市民部地域づくり課長兼平塚市勤労会館長　山本弘（市民部地域づくり課長）

市民相談

市民相談室　23—一一一一内線二九三

◇人権法律相談　8月18日（火）、9月1日（火）9月14日（月）13時～16時

◇行政書士相談　9月3日（木）、9月8日（火）予約制（電話でも可）、13時～16時

◇一般法律相談　9月3日（木）、9月8日（火）予約制（電話でも可）、13時～16時

◇宅地建物相談　8月25日（火）13時～16時

◇登記相談　9月11日（金）、13時～16時

◇住宅相談　8月18日（火）、9月14日（月）13時～16時

◇下請取引巡回あっせん相談　8月20日（木）13時30分～16時

◇定例年金相談　9月10日（木）9時30分～16時

◇一般市民相談　毎週月水木金曜日、9時～16時

◇消費生活相談　毎週金曜日、10時～15時

◇発明等業務特許相談　9月7日（月）10時～15時

市民相談

お気軽にご利用を

青少年課　23—一一一一内線五六〇

◇青少年相談　毎日（9時～16時30分）ただし、土曜日は11時まで

福祉会館　33—二三三三

◇心配ごと相談　毎週月～金曜日（第五を除く）13時～15時

◇母子相談　毎週月～金曜日9時～15時30分

◇異動相談　毎週月～金曜日9時～16時

◇家庭婦人職業相談　毎日9時30分～16時

◇高齢者職業相談　毎日9時～16時　土曜日は12時まで

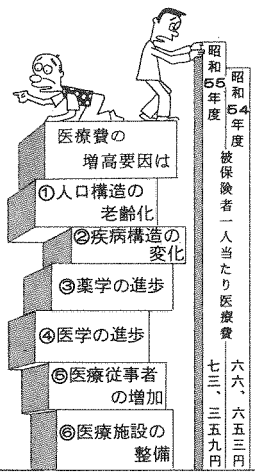
県市合同相談　8月28日（金）13時～18時　平塚駅北口交番前バスの中で相談を受ける。

目立つ医療費の増加

国保財政の健全化に協力を

▽…ここ数年来、みなさんが病気やけがのため、国民健康保険で診療を受けた医療費は、医学の進歩、受診率の増加、老齢…△▽…化、疾病構造の変化等により増加している。また、六月に医療費（診療報酬）の改正が行われたので、さらに医療費の増加…△▽…が予想される。医療費はみなさんに納めていただく保険税と、国・県・市からの補助金によって賄われている。この貴重な…△▽…保険税等を有効に使うため、今後とも国民健康保険制度に対するご理解と、健康管理に十分心掛けていただきたい。…△

国民健康保険事業を賄う昭和五十六年度の予算（特別会計）は、五十三億四千五百万円である。



（注）この場合の１人当たり医療費は、療養の給付と療養費の費用額です。

歳入は、被保険者のみなさんに納めていただく保険税が十八億七千七百万円（三五・一％）、国庫の負担金が十七億七千百万円（三五・一％）、国県の繰入金四億三千五百万円、その他からの収入五億九千二百万円（一一・八％）、残りは一般会計から支出金三十八億七千六百万円（五一・八％）、繰出金が見込まれている。

歳出は、保険給付費として五十一億五千三百万円（九六・四％）がみなさんの医療費として支払われることになり、残りは事務費となっている。

このように、国民健康保険は保険税、国庫負担金、その他の収入金をもとに、保険給付を中心として事業を行っている。

しかし、支出のほとんどを占める医療費は、年々増え続けることが予想され、収入が足りないからといってこれを押さえることはできない。この増加要因とされる老人医療費の無料化制度一つとっても国保財政には大きな波及効果であり一般会計からの繰入金は増加し、市の財政に大きな影響を与えている。

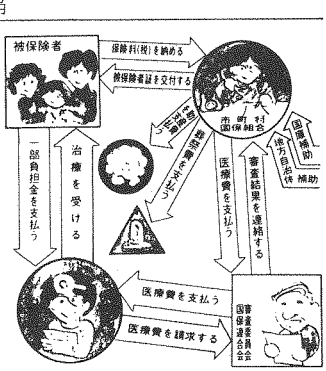
国民健康保険の医療費（保険給付費）は、どのくらいかかっているのだろうか。

被保険者一人当たりの医療費で見ると、五十三年度で五万七千九百七十六円、五十四年度六万四千七十八円、五十五年度七万二千四百八十八円で、五十六年度では八百万三千八百五十五円が見込まれている。

一方、みなさんに納めていただいている保険税（現在調定額）をみると、被保険者一人当たりで、五十三年度二万六百八十一円、五十四年度二万五千二百六十五円、五十五年度二万八千五百九十四円で、五十六年度では三万七百七十四円が見込まれている。

この医療費の増高に対処するため、五十六年度の保険税については、自然増を含め九・八％の税率改正（改定五％）が必要となってきた。すでに広報紙でお知らせしたとおり、三月定例市議会で保険税条例の一部改正が行われ、税率の引き上げが行われた。

【主な改正点】
▽所得割税率　百分の三・七を百分の三・八に。
▽資産割税率　百分の三（すえ置き）
▽被保険者一人当たりの均等割　五千五百二十円を六千三百六十円に。



ナイター施設完成

点燈式を記念して市会議員さんが構成する球遊クラブチームとママさんクラブチームのソフト

太洋中学校グランドに

江陵中学校に次いで二番目のナイター施設が太洋中学校グランドに完成した。

このナイター施設は、野球、ソフトボール、サッカー、陸上競技などを楽しんでいただくために設置したもので、投光器は六基、一基ワットのライトが全部で九十四燈取りつけられており、九千七百六十ルクス均照度は四五十八ルックスとなっている。

利用料金は三千円で、午後七時から九時三十分まで利用できる。

希望される方は、詳しいことを体育課（電話31―三〇六〇）へおたずねを。

国民年金に加入して

我が国では、国民皆年金の制度がとられ、会社や官公庁に勤める方は厚生年金や各種共済組合などの勤務先の年金に加入し、それ以外の方は国民年金に加入することになっている。

国民年金は、商業や農林漁業の従事者、自由業や自営業の方とその配偶者などが必ず加入しなければならない一強制加入と、サラリーマンの奥さんなどが希望すれば加入できる一任意加入とがある。加入できる年齢は、二十歳から五十九歳までで、老齢年金の場合では六十歳まで保険料を納め、その納付期間が二十五年以上あれば、六十五歳から年金が支給される。したがって、三十五歳までが加入のチャンスで、三十五歳を過ぎても加入しないでいると、年金が欲しいと思ったときには、生涯を通じて加入も納付もできないことになる。

ただし、三十五歳を過ぎても、かつて厚生年金などの公的年金に加入していた方は、その期間を合算することができる。また、サラリーマンの奥さんは、任意加入しなかった期間を合算することができる。

もし、あなたが国民年金に加入しなければならなかったり、任意加入を希望したりする場合は、今すぐ加入手続きをしてほしい。

福祉年金証書の提出を

福祉年金は、他の年金を受けていたり、前年の所得が一定額以上であったとすると、支給が停止されることがある。

このため、毎年八月には問こう一年間の支払いを決定するので、福祉年金証書（緑色の手帳）を提出しなければならない。証書の提出が遅れると、十一月支給分の福祉年金が受けられなくなる。八月一日締切（五二）へ。

9月以降は保険税の増額

今年度の保険税については、四月に暫定賦課（仮算定）した納税通知書により、四月分から八月分までを納めていただいている。

九月には、五十五年中の所得等をもとに、改正後の税率により年間の決定税額を算出する。九月以後は、この決定税額から暫定賦課分を差し引いた残り各納めていただくことになる。

これにより、各家庭とも一般的に保険税が増額することが予想される。国民健康保険は、いうまでもなくお互いに助け合う制度。日ごろから保険税を出し合っておき不時の出費に備えるものである。

保険税の納期は、毎月月末（十二月は二十八日）である。必ず納期内に納めよう。

9月から医療費のお知らせ

みなさんは、国民健康保険で受診された医療費の額をご存知だろうか。

国民健康保険では、国民健康保険制度に対すると理解し、ご家族の健康管理の一助にしていただこうと、九月から医療費の額をお知らせすることになった。

▽通知の時期　昭和五十六年九月から昭和五十七年四月まで。
▽通知の対象　昭和五十六年六月診療分から昭和五十七年一月診療分までを世帯単位に通知する。

【選挙による委員】
小清水恒（土屋）、渡辺盛市（上宝寺）、木村元二（土屋）、飯尾常男（礼場町）、塩沢三郎（中原上宿）、鈴木金次（豊田小嶺）、清田宗平（中里）、内藤敬一（千石河岸）、小泉英三（寺田縄）、小泉義昭（下宿沢）、佐藤光夫（真土）、笹尾春吉（南原）、重田治男（北岡）、杉山高保（小鍋島）、瀬戸通（根坂間）、関本敬司（八町）、相馬勝男（上吉沢）、武井宏之（熊入本町）、露木敏雄（山下）、藤間正衛（南金目）、成瀬一雄（平塚）、平井進（横内）、所川好夫（中原）、二見光明（四之宮）、古尾谷修（田村）、細野弘（大神）、松井日出男（城所）、笹尾恒雄（山下）、柳川正邦（北金目）、吉澤孝（御延）

【選任による委員】
小清水恒（土屋）、渡辺盛市（上宝寺）、木村元二（土屋）、飯尾常男（礼場町）、塩沢三郎（中原上宿）、鈴木金次（豊田小嶺）、清田宗平（中里）、内藤敬一（千石河岸）

新しい農業委員が決まる

任期は三年間です

農業委員の任期満了に伴う一般選挙が七月十七日行われ、新しい農業委員が決まった。新委員の任期は、昭和五十六年七月三十一日から三年である。

また、新役員も決まり、会長には小清水恒氏、会長代理に渡辺盛市氏、農地部会長に上原秀男、農政部会長に上原学と助氏が選ばれた。

【選挙による委員】（敬称略）
青川万蔵（西八幡）、石黒角蔵（土屋）、井上公尊（北金目）、上原学と助（岡崎）、上原秀男（土屋）、大塚忠司（豊田本郷）、金子正（岡崎）、小泉一作（豊田本郷）、小泉義一（寺田縄）、佐藤光夫（真土）、笹尾春吉（南原）、重田治男（北岡）、杉山高保（小鍋島）、瀬戸通（根坂間）、関本敬司（八町）、相馬勝男（上吉沢）、武井宏之（熊入本町）、露木敏雄（山下）、藤間正衛（南金目）、成瀬一雄（平塚）、平井進（横内）、所川好夫（中原）、二見光明（四之宮）、古尾谷修（田村）、細野弘（大神）、松井日出男（城所）、笹尾恒雄（山下）、柳川正邦（北金目）、吉澤孝（御延）

現況届を忘れずに提出を

児童扶養手当および特別児童扶養手当を受けている方（主に両親が離婚して子を養育している母、障害のある児童を養育している方）は、今年も現況届を出す時期となった。九月十日までに現況届または所得状況届を提出しないと、八月分以後の手当が受けられなくなる。八月期の手当を受けたら、早めに児童課へ届け出を。

詳しくは、児童課児童係（電話23―一一一一内線二一六）へ。

情報の聞き流しは禁物

異常出水や台風で被害をうけやすい地域に住んでいる人は、テレビやラジオの情報を正しく理解し、必要があればのような処置を早めにしておこう。

▽火の始末や戸締まりを確実に。
▽畳は高いところに移そう。
▽たんすなどの引き出し、または押し入れの下段のものは上段に移そう。
▽窓ガラスに目張りをしよう。
▽赤ちゃんのいる家庭では、粉ミルクを溶かす水を忘れずに…。
▽なるべくがけから離れた部屋でやすもう。
▽災害が発生したり、発生するおそれがある場合には、市役所に臨時に水防本部（または災害対策本部）が設けられる。地域の人びとは、市役所へ集まり、水防活動に協力しよう。
▽万一避難するようなときは、水防、消防、警察、市役所などの防災関係者の指示に従って行動しよう。

―担当　下水道部業務課―

あなたの声を市政に

広聴パトロールを開く

市へのご意見や要望、苦情などがあったらお気軽にお出かけを。

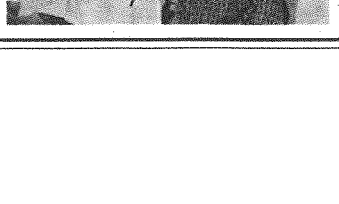
8月の日程

日　程	10時～12時	14時～16時
8月18日	中原公民館	――
8月19日	南原公民館	東中原集会所
8月26日	豊田公民館	――
9月2日	城島公民館	下島青年会場

担当　広報課広聴係　電話　23―1111

まちづくり市民のつどい

―地震防災私たちは何をすべきか―



◇とき　8月18日（火）
午後7時～9時30分
◇ところ　松原公民館
◇とき　8月27日（木）
午後7時～9時30分
◇ところ　金目公民館
担当　広報課広聴係

公私立で協調体制

幼児教育を真剣に討議

本市では、市立・私立幼稚園の園長や設置者が「平塚市の幼児教育はいかにあるべきか」をテーマに真剣な討論研究を進めており、教育内容充実のために、公・私立幼稚園共催の研究会を設けるなど協調体制をとっている。以下平塚市の公私立幼稚園の実態を紹介しよう。

【幼稚園は必ず入園できる】

文部省では、人口一万人に二園の設置が好ましいとしている。人口二十一万余人の平塚市には、県立一園、市立八園、私立二十五園があるので、入園希望に対して十分な収容能力があり、園児は必ず入園できる。

【幼稚園の教育内容】

公私立とも文部省の「幼稚園教育要領」を基準として、健康、社会、自然、言語、音楽リズム、絵画製作の六領域について、心身の発達を助長するような教育を行っている。各幼稚園とも、これらを基本としながら、さらに、それぞれが設立したときの建学の精神を生かし、特徴ある教育を行っている。

【幼稚園の保育年限】

私立幼稚園の保育年限は、二年保育が主体であるが、三年保育を実施している幼稚園もあるので、直接問い合わせていただきたい。

市立幼稚園の保育年限は、一年保育である。

【幼稚園の保育時間】

学校教育法施行規則で、年間二百二十日を下らないこと、また、一日四時間を標準とするとなっており、さらに、幼児の心身の発達や季節に応じて、適切に配慮することとなっている。

最近、幼稚園の保育時間の延長はできないかと、いろいろ問い合わせがある。本市の場合は、各園とも一日三時間の保育の日があっても、年間総時間数、日数は、文部省の基準を上回っているのが現状である。どうぞご理解を。

夏休みももうすぐ終わる。夏バテしないように早寝早起きを

※市立幼稚園の問い合わせは、学務課（電話23―一一一一内線五三〇）へ。

幼稚園児の募集日程決まる

昭和五十七年度の幼稚園児の募集日程が決まった。

幼稚園児の募集は、市立と私立が歩調を合わせて行っており、来年度も各園の協力により、十一月一日から園児の募集を行うことになった。

十月十五日（木）から入園案内と願書の配布を各幼稚園で行い、十一月一日（日）から五日（木）まで、各園で受け付けける。ただし市立幼稚園の受け付けは、十一月二日、四日、五日の三日間。私立幼稚園は各園で若干の相違があるので、直接幼稚園に問い合わせていただきたい。（幼稚園一覧表は左表のとおり）

私立幼稚園一覧表

（アイウエオ順）

育英幼稚園	33―2215
大神美里幼稚園	54―3288
大野幼稚園	21―7302
大神田幼稚園	55―0841
黒部丘幼稚園	31―1955
ささなだ幼稚園	58―0001
きとり幼稚園	54―3558
湘南桜ヶ丘幼稚園	31―2623
清水学園付属幼稚園	58―8080
しらふじ幼稚園	34―3237
平幼稚園	32―5775
しね幼稚園	58―7035
るみね幼稚園	22―2007
和幼稚園	31―0595
でしと幼稚園	31―2471
鳥乃幼稚園	32―7875
水幼稚園	32―0086
中幼稚園	31―5921
岡原幼稚園	33―4849
紫苑幼稚園	58―1188
二葉幼稚園	33―2320
めぐみ幼稚園	31―0864
塚幼稚園	32―3422
塚風幼稚園	22―0558
松里幼稚園	55―3830

市立幼稚園の通園区域

さくら幼稚園	55―4414	200人	大野・八幡・真土小学校区
ひばり幼稚園	31―3828	240人	中原・南原・松が丘小学校区
豊田幼稚園	31―5326	80人	豊田小学校区
土屋幼稚園	58―1415	80人	土屋小学校区
城島幼稚園	55―0953	80人	城島小学校区
金目幼稚園	58―0243	160人	金目・みずほ小学校区
港幼稚園	22―4189	80人	港小学校区
松原幼稚園	23―2834	80人	松原小学校区

放置自転車を撤去します

平塚駅周辺に長期間放置している自転車等は、八月十八日に廃棄物または遺失物として撤去することになった。すでに、放置している四千六百九十七台の自転車等に注意札を取り付けた。心当たりの方は、すぐに持ち帰ってほしい。

【自転車利用者へ】

▽駅前広場、歩道等は、自転車駐車場ではない。路上等への放置はお年寄りや幼児、身体の不自由な方などにとっては、大変危険。歩く人の身になって考えてほしい。

▽自転車駐車場の収容台数には限度がある。駅に近い人は、健康のためにも歩こう。

換地計画を縦覧

馬入工区土地区画整理事業

平塚都市計画都市改造土地区画整理事業の馬入工区は、事業も最終段階に達して、現在換地処分などの作業を行っている。

これに基づく換地計画（換地されるべき土地の位置、面積、権利、清算金などを記載した調書）を、関係権利者に次のとおり縦覧する。

▽縦覧期間　8月25日（火）から9月7日（月）まで。

▽場所　平塚市区画整理事務所（市民センター北側）。

詳しくは、平塚市区画整理事務所へ申し出ていただきたい。

なお、この換地計画の内容に意見のある人は、縦覧期間中に区画整理事務所へ申し出ていただきたい。

床下薬剤散布日程

【港地区】

8月18日（火）　高浜台自治会

8月19日（水）　千石河岸自治会

【松原地区】

8月20日（木）　八千代町自治会、（須賀新田自治会）

8月21日（金）　老松町自治会、馬入本町自治会

8月22日（土）　天沼自治会

8月24日（月）　榎木町中堂自治会

【八幡地区】

8月25日（火）　松葉町自治会、旭町自治会、田端自治会

8月26日（水）　坂戸自治会

8月27日（木）　尼沼自治会

8月28日（金）　上町自治会、高野町自治会、古河、熊野町自治会

【四之宮地区】

8月31日（月）　下郷第一自治会、下郷第二自治会

9月1日（火）　下郷第三自治会、下郷第四自治会

9月2日（水）　観音町第一自治会、観音町第二自治会

9月3日（木）　中庭第一自治会、中庭第二自治会

9月4日（金）　西町東部自治会、西町西部自治会

9月5日（土）　上郷自治会、通町自治会

9月7日（月）　林町自治会

9月8日（火）　東町自治会

【真土地区】

9月10日（木）　今里東町内会、今里西町内会、今里南町内会

9月11日（金）　大真土東町第一町内会、大真土東町第二町内会

9月12日（土）　真土北町内会、真土日産町内会、真土入町町内会

9月14日（月）　大真土三谷町内会、大真土西町内会

永年納税貯蓄功労者を表彰

去る七月十六日、平塚市教育会館において、昭和五十六年度の納税貯蓄組合表彰式が行われた。

表彰式には、優良納税貯蓄組合の育成、発展に協力してくられた次の方々が市長から表彰された。（敬称略）

【二十年以上勤続組合長】

久保恒雄（田村第七）、久保昇吉（今里東）

【十年以上勤続組合長等】

遠藤賢一郎（南原鍛冶町）、片野光起（のれん会）、沢野義雄（出縄元久保）、荏司昇（平塚宮町）、杉山末田（馬入三四区）、豊島直宣（豊田寺橋）、中嶋悦雄（寺田縄第二）、山下正義（新宿地区連合会長）、由比徳作（宝宿）、米山公一（松栄）

【五年以上勤続組合長等】

青木太一（礼の辻第二）、浅沼所管理課清算係（電話31―一六三三）へ問い合わせを。

心と心のふれあい

10月25日（日）

正午から午後6時まで

中心商店街

個店出店募集中!!

手づくりの品、趣味の品、不用品なんでも即売

展示発表もどうぞ（ただし、プロはおことわり）

◇締め切り日　9月26日

◇問い合わせ・ひらつか市民市実行委員会（平塚商工会議所内電話21―6474）

・地域づくり課（電話23―1111内線244）

障害者へのエチケット

耳の不自由な人に

①耳の不自由な人といってもさまざまで、全く聞こえない人難聴の人、事故や病気で聞こえなくなった人は話せるが、生まれつきの障害の人は言葉が不自由。

②意外と知られていないことですが、聞こえない人には話好きな人が多い。

話す意思さえあれば方法はいろいろあり、まず、心が開いてから話しかけてほしい。

・病気のとき、病院の窓口などで立往生する。

・急用のとき電話が使えない。

③聞こえない人の会話方法には、口話法がある。これは、ろう学校で教育しているもので、口の動きを読みとる方法。ジェスチャーを交えながら正面から口を大きく開いて、はっきり、ゆっくり話してほしい。

④手話法は、聞こえない人たちさまざま、全く聞こえない人も難聴の人、事故や病気で聞こえなくなった人は話せるが、生まれつきの障害の人は言葉が不自由。

⑤筆談法は、手のひらや紙に文字を書いて読み合う方法。多少の時間がかかるが正確。

⑥耳の不自由な人が一番困るとき。

・道路を歩くとき背後からの音が聞こえない。

・病気のとき、病院の窓口などで立往生する。

・急用のとき電話が使えない。

計量器の定期検査

9月22日（火）　◇中央農協岡崎支所

〃　◆中央農協金田支所

9月24日（木）　中央農協中原支店

9月25日（金）　◇城島公民館

〃　◆豊田公民館

9月28日（月）～29日（火）平塚競輪場

9月30日（水）　神田公民館

10月1日（木）　中央農協旭支所

10月2日（金）　金目公民館

10月5日（月）　湘南地区行政センター

10月6日（火）　松原公民館

10月7日（水）～8日（木）富士見公民館

10月9日（金）　花水公民館

10月12日（月）　中央農協四之宮支店

10月13日（火）～16日（金）見附台体育館

◇印は9時30分～11時30分　◆印は13時～15時、その他は9時30分～12時および13時～15時。

（注）検査手数料が改正された。ご注意を。

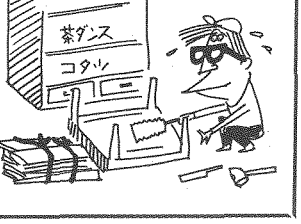
ごみの出し方

燃えないごみの収集日には燃えるものは出さないでください。部分的に取りこわしができるもの（コタツの足や茶ダンスの小引き出しなど）は、長さ50㎝以下に小さくして燃えるごみと一緒に出してください。

燃える家庭のごみのなかに、ジュース、ビールのかん類が多く入っています。燃えるごみには絶対出さないで、資源ごみ買い上げの方へ回してください。

環境衛生業務課業務第1係

七つって、小さくまとめ……出しましょう



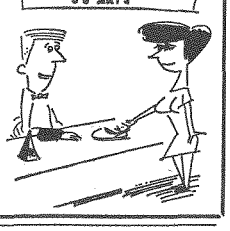
今月は市県民税第2期分の納期です

納税移動窓口

◇8月27日（木）　◆9時30分～10時30分　真土今里ストアー横　◆11時～12時　横内団地集会場

◇8月28日（金）　◆10時～11時　取訪町会館

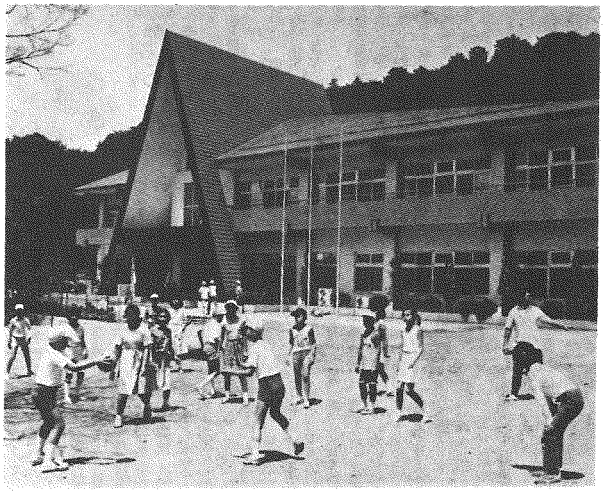
納税相談は市役所1階の11番の窓口で行っています



カメラレポート

野山にこだまする子供たちのかん声

びわ青少年の家



去る7月1日に開所して以来、利用者に好評のびわ青少年の家

〝夏の思い出〟にキャンプファイヤーでゲームや歌を

空気はおいしい、食事は楽しい。うれしさいっぱい

野外生活テントのなかでのトランプ遊び

「こんにちは」元気いっぱいの、はずむようなあいさつ。夏休み期間中は、連日、キャンプを楽しむ子供たちでいっぱい。

子供たちを二日間あずかる職員は、運営に気を配る。

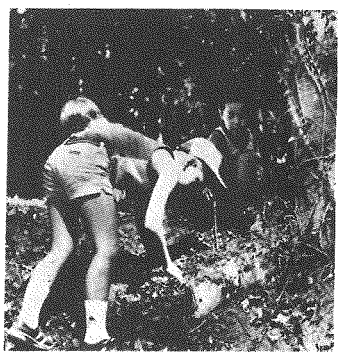
日常生活から離れて、自然の中での団体生活。一人ひとりの役割を決め、責任のある生活をする。わずか一泊ではあるが、ここでの生活から、子供たちは、多くのことを体験的に学ぶ。

・申し込みは、利用日の三か月前の一日から受け付ける。電話予約も可

・利用対象は、小学生以上七十名以上の青少年団体、青少年育成指導者その他各種研修会の利用もできる。

びわ青少年の家電話59—〇八七一

自分でつくるご飯の味は、どうかな？



恵まれた自然のなかに生きている教材がいっぱい

少年野球大会の結果

七月二十五日から四日間、大神にある市民スポーツ広場で、第十八回平塚市少年野球大会が行われた。

今年は、小学生の部九十六チーム、中学生の部二十三チームが参加、真夏の太陽のもとでトーナメント方式による勝ち抜き戦が行われた。

会場では、ベンチ入りできなかった仲間や、お父さん、お母さんたちの強大な声援を背に、真剣な試合が繰り広げられた。戦績は次のとおり。

【小学生の部】

・優勝　崇善クラブ　・準優勝　金田子供会野球部　・三位　湘若草少年野球部、中原ヤンキーズ

【中学生の部】

・優勝　桃浜ワイルドタイガーズ　・準優勝　大野クラブ　・三位　港ホークス、なでしこクラブ

【最優秀選手賞】

鈴木敦史（崇善クラブ）、中村亮（桃浜ワイルドタイガーズ）

【敢闘選手賞】

上村剛（大野クラブ）、加藤浩樹（大野クラブ）

あるく会8月定例会を開く

八月例会は、箱根の湖東岸方面への約8㌔あるく会を計画した。

▽期日　8月23日（日）雨天中止

▽集合場所　午前7時30分までに平塚駅北口所付近

▽コース　平塚＝小田原＝大涌谷＝姥子温泉：湖尻：箱根神社：元箱根＝小田原＝平塚（徒歩約9㌔）

▽交通費　約二千円

▽持参するもの　弁当、水筒

▽参加資格　市内在住、在勤の社会人で編成したチーム（1チーム20人以内）

▽参加料　三千円

▽申し込み　8月20日から8月30日までに体育課へ。

サッカー協会から

市サッカー協会では、少年サッカーチームを運営している、チームを作ろうとしている方などと少年サッカーチーム運営について懇談会を開く。

▽期日　8月22日（土）午後5時から午後8時まで

▽会場　見附台体育館会議室

◉問い合わせ

競技大会、体育行事などの問い合わせは、教育委員会体育課（午前平塚市平塚新宿九三〇見附台体育館内）電話31—三〇六〇、31—三〇五七へ。

郵便局だより

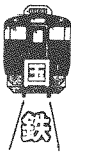
郵便受箱の設置を

平塚郵便局では、みなさんの大切な手紙を安全確保に、かつ、いち早くお届けするよう最大の努力をしている。

しかし、郵便受箱がないと、留守の場合は手紙を配達できなかったり、戸や窓の下さき間から手紙を差し入れたりすることになるので紛失する恐れがある。また、雨の日はぬれることもあるので、手紙を保護するうえからも、ぜひ郵便受箱を取り付けてほしい。

なお、郵便受箱には、ご家族、同居人の名前を書いて、道路に面したところに取り付けていただきたい。

電話でも受け付け



平塚旅行センターでは、国鉄の指定券の申し込みを電話でも受け付けている。

電話での申し込み受け付けは、午前十時から午後三時まで。ただし、日曜・祝日は休業日となるので受け付けできない。

指定券発売開始日（C乗車の一か月前の同じ日）が、日曜・祝日に当たるときは、駅などの窓口へ直接申し込みとなるのでご了承を。

詳しくは、旅行センター（電話23—二六三〇）へおたずねを。

身近なはなし

☆昼間もお得な割引

六十㌔㌘を超えるタイヤル通話は日曜、祝日の昼間も約四割引になる。

日曜、祝日割引は、六十㌔㌘を超えるタイヤル通話に利用でき、割引率は夜間割引と同じ四割引。

☆遠くへお得な遠距離値下げ

五百㌔㌘を超える遠距離通話料が安くなった。五百㌔㌘を超えて七百五十㌔㌘までの地域は約一四％、七百五十㌔㌘を超える地域は約一七％、昼間の通話料金がそれぞれ安くなった。

詳しい料金は、新しく配布したテレホンガイドを。

☆私製電話帳にご注意を

電話局では、新しい電話帳をお

競輪場内の売店募集

平塚市公営事業所事業課では、昭和五十六年十月から昭和五十七年一月まで（二月および三月は施設改修のため開催休止）の平塚競輪場内売店を募集する。希望される方は、お忘れなく手続きを。

▽貸付店舗数　・飲食売店　12店舗　・特観席付属食堂　2店舗

▽申し込み　8月19日（水）、20日（木）　午前9時から午後4時まで

▽受付場所　平塚競輪場事務所2階会議室

▽応募資格　①平塚市内に一年以上引き続き居住し、住民基本台帳法または外人登録法により平塚市内において過去一年以上希望する売店と同一の業務を経営し、かつこれにより生計を維持していること。②注意事項　①申し込みは一人（一法人）一店舗とする。②同居の親族は同一人とみなす。

詳しくは、平塚市公営事業所事業課（電話21—三九三五）へ問い合わせを。

新入学児の就学相談を開く

教育委員会では、五十七年度就学予定幼児の教育相談を行っている。五十七年度に新入学されるお子さんがいるご家庭で、心身に障害があるなどで就学にご心配のある場合は、どんなことでもご遠慮なくご相談を。

問い合わせは、教育委員会指導室就学相談担当（電話23—一二一内線五二七）へ。

職員の募集

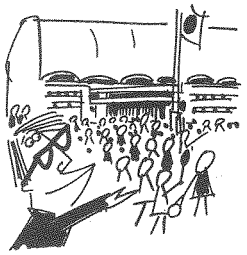
◇職種・保健婦1名

・資　格　保健婦の資格を有し8月1日現在満35歳以下の方

◇申し込み　8月17日から26日までに所定の申込書を職員課人事係へ。

見附台体育館開放日

——第2・第4月曜日——



誰でも自由に利用できる。種目は軟式テニス、バレー、バドミントン、卓球、バスケット。バドミントン、卓球のラケット、シャトル、ボールは各自持参とする。

8月24日（月）午後1時～8時
9月7日（月）　〃
9月28日（月）　〃

なお、運動ぐつ（上ばき）と運動のできる服装で参加すること。また、競技場正面入口（玄関を入ってすぐ）の利用者名簿への記入もお忘れなく。

担当　体育課　電話31—3060

施設見学会のご案内

観光バスでご案内します

日ごろ市の施設を見る機会のない人のために、みなさんの税金がどのように使われているか、また、市政を理解していただこうと開きます。

◇とき　9月2日（水）

◇集合　8時50分　解散午後4時ごろ

◇コース　起震車による模擬地震体験—大神環境衛生センター—びわ青少年の家（食事）—土屋霊園—電々公社中里局

◇申し込み　往復はがきに、住所、氏名、電話番号を記入のうえ「〒254平塚市浅間町9—1市広報課広報係」へ、8月24日までに申し込む。先着50人。当日昼食代として400円必要。

カルタ・ポスター・作文募集

市青少年課では、十一月初めに第九回市青少年健全育成大会を開くことになった。これに向けて、よりよい青少年の育成活動を推進し、郷土意識の高揚を図るため、「ひらつかいろはカルタ」「ポスター」「体験作文」を募集する。

◉カルタの部

▽テーマ　郷土ひらつかに関する自然、産業、文化、観光など特色あるもの。または実現した言葉

▽応募資格　市内在住、在学の小学校4年以上、中学校3年までの児童、生徒（グループでも可）。

▽応募方法　応募用紙、またはこれに準ずる用紙。「あ」から「わ」までの全部、または一部。

◉ポスターの部

▽テーマ　日常の子供会活動を表現したもの。

▽応募資格　市内在住、在学の小学校1年生から3年生までの児童

▽応募方法　縦38センチ、横36・5センチ

▽応募資格　市内在住、在学の小学校4年生以上、中学校3年までの児童、生徒（グループでも可）。

▽応募方法　応募用紙、またはこれに準ずる用紙。「あ」から「わ」までの全部、または一部。

◉ポスターの部

▽テーマ　日常の子供会活動を表現したもの。

▽応募資格　市内在住、在学の小学校1年生から3年生までの児童

▽応募方法　縦38センチ、横36・5センチ

▽応募資格　市内在住、在勤、在学の満15歳以上の方。ただしテーマ②については既婚者に限る。

▽応募方法　四百字詰原稿用紙5枚以内に黒ボールペンで書く。

◇締め切り　9月5日（水）

◇応募先　〒254 平塚市浅間町9―1 平塚市役所青少年課育成係（電話23―1111内線五〇六）

◉体験作文の部

▽テーマ　①私（たち）の地域活動、②私（たち）の子育て法。

1人2点以内。

明日の親のための学級

教育委員会では、文部省の補助により「明日の親のための学級」を開くことになった。

この学級は、核家族化により子育てに安心をもつ若い人々のために、妊娠・出産、乳幼児の心身の発達等の基礎知識から家庭観、親はみな子育ての専門の先生方を招いている。ふるってご参加を。

▽期日　9月5日（土）から10月31日（土）まで（8回）　午後1時30分から午後4時まで

▽会場　市民センター大会議室

▽内容　結婚の意義、妊娠の心構え、育児の基本、親となるために

▽対象　市内在住、在勤の結婚前の青年、新婚・妊娠初期のこれから親になる男、女　50人。

▽受講料　無料（ただし教材費として一人五百円納入）

▽申し込み　8月20日（水）までに官製はがきで、住所、氏名、性別、年齢、電話番号、職業等を明記のうえ、〒254平塚市浅間町九一一　平塚市教育委員会社会教育課へ申し込む。

詳しくは、社会教育課（電話23―一一一一内線五一四）へ問い合わせを。

人権擁護の標語募集

平塚市人権擁護委員協会では、人権週間を前に、「人権擁護の標語」を募集している。

これは、市民のみなさんに、権問題に対する正しい理解をしていただくとともに、自由人権思想を盛り上げ、豊かな人間関係をつくっていこうとするもの。ふるって応募を。

◎応募作品　一人一首以内（一首二十字以内、漢字は一字とする）

▽締め切り　10月15日（木）

▽申し込み　官製はがきに住所、氏名（よりがな）、年齢、学校名（学年）または勤務先、自宅電話番号を記入のうえ、〒254平塚市浅間町九一一　平塚市役所地域づくり課内　平塚市人権擁護委員協会事務局（電話23―一一一一内線二九三）へ。

中学生の人権作文募集

県、権擁護委員連合会では、全国中学生人権作文コンテスト・神奈川県大会の作品を募集している。

▽題　人権の共存、あらゆる差別の解消、家庭内の対話・出来事などに関するもの（四百字詰原稿用紙三～四枚）

▽締め切り　9月21日（月）

▽応募先　平塚市役所地域づくり課内、平塚市人権擁護委員協会事務局。

アイデア作品募集している

日々、私たちが使用している商品の中には、ちょっとした創意工夫で、より一層有効な利用価値が生まれるものがある。

このようなアイデア作品を、広く市民のみなさんに知っていただくようと「アイデア作品展」を計画している。近く作品を募集するのでふるってご応募を。

問い合わせは地域づくり課（電話23―一一一一内線二六四）へ。

市民なんでも手作り展募集

地域づくり課では、平塚市花祭の協賛行事として「市民なんでも手作り展」を開催する。これに出品できるものは、素材から手作りで製作し完成されたもので、例えば自分で作った食器、タペストリー、空き箱で作った置物、マッチ棒のお城など、日常使われているものを素材に作ったものならなんでもよい。近く作品を募集する。ふるってご応募を。

問い合わせは地域づくり課（電話23―一一一一内線二四四）へ。

児童生徒創意くふう展開く

市内小、中学校の児童、生徒たちが、夏休みを利用して創意・工夫した作品を展示する「第十四回児童生徒創意くふう展」が開れることになった。

この展示会は、広く青少年の科学心を高揚し、その意欲の増進を図り、次代の産業と文化発展の担い手を育てようと、毎年行われている。

今年は、どのような作品が出てくるか、おたのしみに。

▽期間　10月3日～10月5日

▽会場　梅屋デパート6階

21日から農業大学講座開く

市農産課では、農業経営の規範となるべき農家の育成、指導者の育成等を図るため、公開大学講座「農業大学講座」を開く。

▽期日　8月21日、22日

▽会場　平塚市教育会館

9月11日に敬老祝賀会開く

九月十五日は敬老の日。平塚市では、永い間社会に貢献された功績に深く感謝し、その長寿をお祝いするため、九月十一日（金）に「敬老祝賀会」を市民センターで催すことになった。

敬老祝賀会に参加できるのは、満七十七歳以上の方、結婚五十年を迎えるご夫婦、結婚六十年を迎えるご夫婦である。対象となる方には、市と県からお祝いを贈呈する。なお、九月上旬に案内状を郵送するので、しばらくお待ちを。

問い合わせは、福祉課老人福祉係（電話23―一一一一内線二二〇）へ。

古い受給者証を市に返して

七月一日から、新しい老人医療受給者証になった。有効期間の過ぎた受給者証は使用できないので、必ず市役所、駅ビルサービスセンター、または最寄りの公民館へ返していただきたい。

問い合わせは、福祉課老人福祉係（電話23―一一一一内線二二〇）へ。

監査の結果

平塚市監査委員は、監査の結果を次のとおり公表した。

▽監査委員　石田成人氏

▽　同　小川基助氏

▽公表日　五月十九日

▽監査の種類　定期監査

▽監査の対象　平塚市監査基準による。

【監査公表第七号】

▽監査の実施期間　昭和五十六年三月二十三日から同年三月二十一日まで、および同年四月十七日

▽監査の対象とした課の名称、事項および結果

(1)市民税課、資産税課、市民課、駅ビルサービスセンター、市民病院

昭和五十五年度末における財産管理事務のうち感口現金の管理事務

現金を実査し証拠書類と照合した結果、取り扱い件数・金額とも正確に管理されているものと認められた。

(2)職員課、総務課、管財課、用度課、事業課、健康課、環境衛生業務課、環境保全課、大神環境衛生センター、建設管理課、道路補修課、道路建設課、公園緑地課、管理課、市民病院、会計課、消防本部（防災課）、教育委員会（総務課）。

昭和五十五年度末における財産管理事務のうち貯蔵品（消耗品、薬品、燃料等）の管理事務

物品整理票（甲）と照合・実査、または、たな卸しの立ち合いなどにより各物品の管理状況を監査した結果、適正に管理されているものと認められた。

【監査公表第八号】

▽監査の対象とした課の名称、事項および結果

(1)市民税課、資産税課、収納課、農産課、商工課、事業課、地域づくり課、市民課、青少年課、交通安全課、市民センター、勤労会館、駅ビルサービスセンター、保護課、福祉課、福祉会館、健康課、環境衛生管理課、環境衛生業務課、環境保全課、大神環境衛生センター、建設管理課、道路補修課、道路建設課、公園緑地課、管理課、下水道課、排水施設課、議会事務局（庶務課）、選挙管理委員会事務局、消防本部（庶務課）、出張所、分団を含む、防災課、教育委員会（総務課）、東部・北部・崇善学校給食共同調理場、社会教育課、体育課、図書館、博物館、教育会館、崇善・港・松原・富士見・花水・なぎしら・旭・勝原・袖延・大野・八幡・相模・横内・中原・松が丘・神田・相模・横内・袋島・岡崎・金田・土屋・金目・みずほ小学校、江陽・太洋・春日野・浜岳・中原・神明・神田・上沢・金旭・山城・大住中学校、さくら・ひばり・城島・金目幼稚園）

▽監査の対象とした事項および範囲　昭和五十五年度末における財産管理事務のうち重要物品の管理事務

▽監査の実施期間　昭和五十六年三月十七日から同年三月二十六日まで、および同年四月十七日

▽監査の結果

(1)有価証券の管理事務について

市長および収入役から提出された基金台帳と預金残高証明書を照合した結果、金額は一致し年度末現在高は正確なものと認められた。

▽監査の結果　各課保管の重要物品（五十万円以上）と収入役管理の備品カードとを照合・実査した結果、物品はすべて確認され、おおむね良好に管理されているものと認められた。

【監査公表第九号】

▽監査の対象とした課の名称、管理事務

昭和五十五年度末における財産管理事務のうち有価証券および基金の管理事務

▽監査の実施期間　昭和五十六年三月十七日から同年四月八日まで、および同年四月十七日

▽監査の対象とした範囲

(1)有価証券の管理事務について

市長および収入役から提出された証券・出資権利台帳と有価証券整理簿等を照合し、金融機関等の保管場所において実査した結果、適正に管理されているものと認められた。

(2)基金の管理事務について

市長および収入役から提出された基金台帳と預金残高証明書を照合した結果、金額は一致し年度末現在高は正確なものと認められた。

▽監査の結果　各課保管の重要物品（五十万円以上）と収入役管理の備品カードとを照合・実査した結果、物品はすべて確認され、おおむね良好に管理されているものと認められた。

【監査公表第十号】

▽監査の対象とした範囲　昭和五十五年度の財務に関する事務の執行のうち委託契約事務

▽監査の実施期間　昭和五十六年四月十四日から同年五月八日まで、および同年五月十五日

▽監査の対象とした課の名称および結果

(1)企画調整課、用度課、市史編さん課、市民税課、地域づくり課、交通安全課、児童課、環境衛生業務課、環境保全課、建築課、計画課、管理課、選挙管理委員会事務局、教育委員会（総務課、崇善学校給食共同調理場、社会教育課、図書館、博物館、教育研究所）、消防本部（庶務課）…おおむね適正に処理されていたが、一部の課に履行確認の不備があったので留意されたい。

(2)広報課、職員課、総務課、農産課、商工課、事業課、市民課、青少年課、市民センター、勤労会館、駅ビルサービスセンター、保険年金課、保護課、福祉課、福祉会館、健康課、環境衛生管理課、大神環境衛生センター、建設管理課、道路補修課、道路建設課、公園緑地課…業務課、議会事務局（庶務課）、教育委員会（施設課、学務課、教育会館、東部・北部学校給食共同調理場、社会教育課、体育課、指導室、図書館、博物館、教育研究所）、消防本部（庶務課）…適正に処理されていた。

【監査公表第十一号】

▽監査の対象とした事項および範囲　昭和五十五年度の財産管理事務のうち、当該年度中に異動があった公有財産のうち土地・建物の管理事務

▽監査の実施期間　昭和五十六年四月十五日から同年四月二十二日まで、および同年五月十五日

▽監査の対象とした課の名称および結果　管財課と財産台帳と財産引継書等の証拠類と照合し結果、おおむね適正に管理されているものと認められた。

新着図書

参考室の本

世界古地図

環境科学大事典

世界のアケハチョウ　解説編

情報処理ハンドブック

続・地名語源辞典

日本経済統計資料総合目録　所蔵編

1979研究者・研究課題総覧

化粧史文献資料年表

色彩科学ハンドブック

蘇音の影響　文献抄録集1、2

鉄道小事典　国鉄の車両列車、線路

電子電気図、記号便覧

昭和陶芸図鑑（全3巻）

日本歴史地名辞典

江戸時代翻訳日本語辞典

大きな活字の漢字表記辞典

心身障害辞典

教育学の世界・名著 100選

原色和漢薬図鑑　上、下

あそび宝鑑

日本漢詩鑑賞辞典

東南アジアハンドブック

民謡新辞典

現代用語を英語にする辞典

日本の古典名著・総解説

地学事典

市販食品成分表

物流ハンドブック

日本経営史年表

世界の名文句引用事典

上記の本は貸し出しをしません。

◉大活字本を70冊購入

目の不自由な方のために、大活字本が70冊入りました。詳しいことは図書館へおたずねください。

青少年映画劇場

◇とき　8月23日（日）8時30分～

◇ところ　明宝劇場　電話22―0487

◇上映映画　レスピー

・料金　大人、子供　200円

図書館

夏休みの利用時間

※8月30日（日）まで

◇貸出室、参考室、学習室

火～金曜日　9時～17時50分

土、日曜日　9時～16時50分

◇こども室　火～日曜日

9時～16時30分

☆参考室、学習室の利用

8月29日までの夏休み期間中は、3階参考室、学習室は良好な環境を維持するため、指定席制を実施している。定数以上の入室はできないのでご了承を。座席数は、参考室28席学習室 116席。

☆映画会（新着フィルム）

・9月6日（日）10時、14時

「飛鳥を造る」カラー50分

☆こども映画会（新着フィルム）

・9月13日（日）10時、14時

「あしたの空は青い空」カラー児童劇46分

☆新着フィルム紹介

ご利用は図書館視聴覚ライブラリーへ。

催し物コーナー

・アニメーション　道成寺（19分）、おやゆびひめ（20分）・児童劇　はばたけ！天平（42分）・その他　雷鳥の四季（30分）、カッコウの生態（30分）ほか

☆休館日　毎週月曜日、月末

☆図書館　〒254 浅間町12―41電話31―0415

博物館

☆星を見る会

夏休み中の星を見る会は参加自由。希望者は、当日科学教室にお集まりを。

・期日　8月18日（火）、28日（金）

19時～20時

☆体験学習「草木で染めよう」

野生の植物を使って、絹の小布を染める。

・期日　9月6日（日）

・材料費　1人 200円

・申し込み　8月25日までに往復はがきで。多数のときは抽せんで30人。

☆自然観察会・箱根に秋を訪ねて

箱根火山の地形と地質、秋の植物などを観察する。小学生4年以下は保護者同伴（健脚向きなので、幼児は参加できない）。

・期日　9月20日（日）雨天中止

・コース　箱根・駒ケ岳、神山付近

・申し込み　9月10日までに往復はがきで。多数のときは抽せんで30人。

☆土曜観察会

博物館受付で参加のしおりを配布中。

・9月12日　「鳴く虫とコウモリ」

・9月26日　「高麗山の季節ごよみ」

☆休館日　毎週月曜日、月末

☆博物館　〒254 浅間町12―41電話33―5111

青少年会館

☆初心者のバドミントン教室

―1人で悩まず仲間で解決！―

仲間を見つけながら、基本的ルールの解説から試合のできるまでを、実践を通してマスターしよう。

・期日　9月4日～10月23日　毎週金曜日

18時30分～20時30分

・指導　東海大助教授　堀江　繁氏

・対象　青年　15人

・持参するもの　ラケット、タオル、運動靴

☆おとしよりとこんにちは

―ともしび交歓のつどい―

おじいさん！　おばあさん！　フォークダンス、腹話術、抹茶、七宝焼等を若い人といっしょにやってみませんか。

・期日　9月13日（日）　13時～15時

・対象　おとしよりと青年　50人

・指導　さみどり（茶道）、ムーミン（七宝焼）ほか

☆休館日　毎週月曜日、9月15日（火）

☆青少年会館　〒254 浅間町12―41

電話32―7029

予防接種の時間

午後1時30分から3時まで。※印の会場は午後2時から3時まで。

百日ぜき ジフテリア 破傷風

毎月実施している。受けやすい会場で受けていただきたい。

■第1期…3回受ける
・対象　2歳(24か月)から4歳（48か月）までの幼児。なお、接種間隔は2回3回とも3週間から8週間。

■第2期…1回受ける
・対象　第1期の3回目が終わってから1年以上1年6か月以内の期間に受ける。なお、第1期を早めに受けて、第2期もなるべく4歳までに終了するようにしていただきたい。

【9月】
2日　中原公民館、金目公民館
　　※岡崎公民館
3日　神田公民館、※金田公民館
　　※城島公民館
4日　保健センター

1歳6か月歯科健診

■会場　保健センター
■受付時間　午後1時～2時
■母子健康手帳と筆記用具を持参
8月20日　55年2月1日～29日生
8月25日　55年2月16日～29日生
9月1日　55年3月1日～10日生
9月8日　55年3月11日～20日生

1歳6か月健診

■会場　保健センター
■受付時間　午後1時～2時
■持参するもの　母子健康手帳本冊・別冊、筆記用具

予防接種8月カレンダー……この日程表を見やすい所へ

赤ちゃんの健康メモ

赤ちゃんのステージ

わたなべみずき
渡辺美寿紀ちゃん

☆中原2丁目2番53号　日動火災海上保険にお勤めの渡辺真彦さん（26歳）と文子さん（26歳）の長女。現在7か月半で体重8.3kg、身長69.1cm、55年12月22日生まれ

1日2回の離乳食もよく食べ、人見知りをしないよい子。最近、おすわりして「こんにちわ」やちょジチョジ、いやいやなどもできるようになった。ふろはパパの役目。母乳で育てており、動くお人形さまのようですとママ。

≪募集≫《応募》官製はがきに住所・父母の氏名・赤ちゃんの名まえと生年月日・親の年齢・電話番号・父親の職業を書いてお出しください。対象は1年未満の赤ちゃんです。応募されたはがきは、毎月20日（20日消印まで）に締切り、翌月の広報紙に掲載します。掲載した赤ちゃんには、記念写真と掲載広報紙10部を差しあげます。〈今月の応募者は16人でした〉

■あて先・〒254浅間町9番1号・平塚市広報課赤ちゃん募集係。

はしか予防接種

■対象　接種当日に満12か月を経過して72か月未満の幼児。生後18か月から36か月の間に受けるのが一番よい。
■接種方法　開業医・病院で年間（7・8月を除く）を通じて接種できる。接種日は医師とご相談を。原則として主治医で受ける。
■料金　無料
■持参するもの　母子健康手帳、保険証

ツベルクリン

■対象　満3か月を経過して4歳に達するまでの乳幼児でBCG接種を1回も受けていない人。

【9月】
■ツベルクリン接種
8日　中原公民館、金目公民館
　　※岡崎公民館
9日　神田公民館、※城島公民館
　　※金田公民館
16日　保健センター
■判定・BCG接種
10日　中原公民館、金目公民館
　　※岡崎公民館
11日　神田公民館、※城島公民館
　　※金田公民館
18日　保健センター
（他の地区は来年3月の予定）

赤ちゃん相談

満1歳までの赤ちゃんならどなたでも受けられる。時間は9時30分から10時30分、母子健康手帳を持参。
8月20日　豊田公民館
8月25日　旭　公民館
9月3日　吉沢公民館
9月8日　金目公民館
9月14日　市役所B会議室

母親教室

■日程　8月17日、24日、9月7日14日
■会場　保健センター
■時間　午後1時30分～4時
■申し込み　電話かハガキで保健センター（中里34―17、電話34―0311）へ。

乳幼児健診

■会場　保健センター
■時間　午後1時～2時
■持参するもの　母子健康手帳本冊・別冊、筆記用具

【3か月児】
9月2日　56年5月1日～10日生
9月9日　56年5月11日～20日生
9月30日　56年5月21日～31日生

【3歳児】
9月3日　53年7月1日～10日生
9月10日　53年7月11日～20日生
9月24日　53年7月21日～31日生

お誕生前健診

生後10か月から12か月未満の赤ちゃんが受ける健康診断。くわしいことは平塚保健所（32―0130）へ。

乳幼児歯科教室

9月中に8か月から満1歳になるお子さんを対象に開く。
■会場　平塚保健所講堂
■日時　9月11日午後1時30分～
■母子健康手帳と筆記用具を持参

休日急患診療所

一日平均八十六人の患者

昨年四月、日曜、祝日、年末年始における市民のみなさんの救急医療を確保するため、休日急患診療を開設した。運営には、医師会、歯科医師会、薬剤師会があたっている。

診療科目は、小児科、内科、外科、歯科、調剤となっているが、とくに医師会の協力により産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科についても診療体制がとられ、全科の対応ができるようになっている。

五十五年度の取扱患者数は、内科で一千二百七十五人、小児科三千八百六八、外科八百八十四人、歯科六百二八、薬局調剤五千六百九十六人となった。また、在宅等診療は、外科百十七人、産科百二十三人、耳鼻いんこう科三百二人、眼科百五十八人となった。

患者数の一日平均は、医科で八十六・四人、歯科八・七人、薬局八十二・五人となっており、年間を通して患者数の最も多かった日は、医科が正月三日の百五十七人で、歯科が大みそかの三十四人であった。

このように医科（とくに小児科）では、多数の患者が来所する。この診療所は〝急患〟のためのもの。病状を素人が判断するのはなかなか難しいが、子供の健康状態について、日ごろから関心をもつことが大切である。

医師会の統計調査のなかで、急患であったかどうかの判断でも、昨年六月の例をみると「急患」は全体の四一％で、「急患ではなかった」は五四％と、半数以上にのぼっている。休日急患診療所は、〝急患〟のためのものであり、一般の病院と違うところを認識して欲しい。

【休日急患診療所の利用は】
▽受付時間を守って
・午前の部　9時30分から11時30分まで
・午後の部　1時30分から4時30分まで

医科の1日平均患者数は86.4人、最高は1月2日の157人

不用品交換

市では、不用品で再利用できるものを、消費者のみなさんに紹介している。この不用品交換をなたでできるように登録を行っているのでどうぞ、ご利用を。
▽登録方法　品名、住所、氏名、希望条件を記入する。（電話での受け付けもする）
▽連絡先　地域づくり課市民相談係（23―1111内線二九二）
◆さしあげます（無料）
▽都市ガス用炊飯器、リビングマットレス
◆譲ります（有料）
▽婦人用レインコート（Mピンク）、編機、クーラー、都市ガス用ろがま・おけ（2人用）、コンレックス、ベビーバス
▽ベビー衣類、マタニティードレス、ベビーベッド、乳母車、ベビーバギー、男児用衣類（1～5歳用）、ミシン、応接セット、洗たく機、和文タイプライター、歩行器

安産教室

▽日程　8月14日、21日、9月11日
▽会場　保健センター
▽時間・対象
・前期・後期の2回受ける。
※前期・後期の2回受ける。
・前期：午前9時30分～11時30分
妊娠7か月までの方
・後期：午後1時30分～4時
妊娠8か月以上の方
▽持参するもの　母子健康手帳、スラックス
▽申し込み　電話かハガキで保健センター（中里34―17、電話34―0311）へ。主治医の許可を得てから参加を。

貧血予防食事指導

▽時間　午後1時30分～3時
▽日程
・8月19日　崇善公民館
・9月1日　中原公民館
・9月2日　岡崎公民館
・9月8日　大野公民館

特定疾患の相談会開く

市内在住の方を対象に、全身性エリテマトーデスの専門医による相談ほか1名。
▽申し込み　9月12日までに平塚保健所（電話32―0130）へ。
※相談の際は、治療経過など主治医の意見書をなるべく持参を。

結婚する方は血液検査を

健康な赤ちゃんを生み、幸福な家庭を築くため、保健所では結婚する時の血液検査を無料で実施しているので、ご利用を。
▽受け付け　毎週月曜日午前9時～10時30分
▽問い合わせ　平塚保健所（電話32―0130）へ。

保険証を忘れずに

▽保険証がないと自費診療となる。なお、保険証のコピーは使用できない。ご注意を。

住民健康診断の日程

日程	9：30～11：00	13：30～15：30
8月18日	御殿会館	◎中　原公民館
〃19日	横内団地集会場	◎豊　田公民館
〃20日	ふじみ野団地集会場	◎横　内公民館
〃21日	霊山寺	◎岡　崎公民館
〃26日	◎大野公民館	◎大　野公民館
〃27日	大神集会場	◎城　島公民館
〃28日	◎神田公民館	◎神　田公民館
〃31日	◎保健センター	◎保健センター

◎印と◎印の会場では、循環器検診および婦人の貧血検査を行い、必要ある時は医師の聴打診を行う。なお、◎印の会場では、高血圧・肥満食事指導講習会も開く。

生活関連物資価格調査

消費生活モニター30人による7月の平均価格です

品目	規格	小売店	スーパー
粉石けん	3kg	878円	849円
合成洗剤	2.65kg有リン	878円	891円
〃	〃 無リン	909円	971円
砂糖	上白1kg	291円	278円
サラダ油	700g	298円	336円
薄力粉	1kg	195円	188円
しょう油	1ℓパック	273円	259円
トイレットペーパー	65m 4個入	182円	178円
豚肉	肩 100g	176円	168円
鶏卵	M10個入	225円	216円
プロパン	10m³	4,924円	―
灯油	18ℓ配達	1,499円	―

健康メモ

夏に多い食中毒

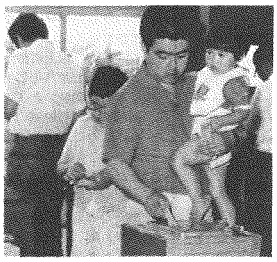
厚生省の統計によると、例年数万人の食中毒が発生している。食中毒は夏から秋口（6月～10月）にかけて多くみられる。夏に多いのは、高温多湿が細菌の発育に都合がよいということである。食中毒では摂取した細菌の量が多いほど症状が強く、原因食の調理後の時間の長いもの、摂取量の多いほど重症となる。

食中毒に対する注意は
一、新鮮な食品を選ぶ。
二、調理する人は健康に注意し爪を短く切り手を洗う。
三、調理の食器も清潔に。
四、調理後はなるべく早く食べる（残り物に注意）
五、できるだけ加熱して食べる。
六、夏バテ、過労、暴飲暴食を避け、体の抵抗力を保つ。

明るい選挙啓発標語募集

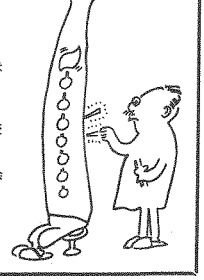
明るい選挙啓発運動を推進していくうえに役立つ標語を市民のみなさんから募集しています。ふるってご応募ください。

◇内容　明るい選挙を推進することを表わす標語（1人何点でも可）
◇応募資格　市内在住および在勤の方
◇応募方法　10月末までに、はがきで応募してください。住所、氏名、年齢を必ず書いてください。
◇応募先　〒254 平塚市浅間町9番1号
　平塚市選挙管理委員会



老人のはり、きゅうに助成

◇施術種目　はり、きゅう、あんま、マッサージ、指圧
◇対象年令　満75歳以上の方（明治40年3月31日までに生まれた人）
◇受療券　交付枚数は1人年間6枚
（明治39年6月1日から明治40年3月31日までに生まれた人は月割交付）
◇施術料　受療者の負担は1回600円。その他は往診を除き市が助成。
◇施術所　市内の施術所で市と協定した理療院
◇交付するところ　市福祉課老人福祉係
電話　23―1111内線219・220



広報手帳

ボランティアを

平塚盲育苑十幸仕団では、視力障害者のための録音図書を作るボランティアを募集しています。なお、録音図書を作るための基礎講座を開くので、ふるって参加を。

▽期日　9月4日(金)から11月20日(金)まで(12回)
▽場所　福祉会館
▽申し込み期限　8月25日

詳しくは、福祉会館(電話33―1313)前田係員へ。

ふれあい広場

平塚市社会福祉協議会では、第四回ふれあい広場(心身障害児納涼のタベ)を開く。お楽しみコーナー、盆踊りなど楽しいひとときを。一緒に過ごそう。

▽期日　8月29日(土)午後5時から
▽会場　福祉会館前広場(雨天のときは会館内)

身障者巡回相談

身体障害者巡回相談を行う。

・9月16日(水)13時～15時
整形科手帳診断
・9月28日(月)13時～15時
整形ブロック巡回相談(補具等検査)
▽会場　福祉会館

暮らしの一日教室

・9月29日(火)午後1時30分
「加工食品の中身をさぐる」
・10月6日(火)午後1時30分
「肥満と健康」
▽会場　平塚消費生活センター(雅屋デパート7階)
▽受講料　無料
▽申し込み　県立塚消費生活センター(電話22―四〇九三)

平塚市慰霊祭

過去、幾度かの戦争により犠牲となられた軍人・軍属等の戦没者と、空襲により犠牲となられた戦災殉難者の慰霊祭を開催する。ご遺族の方のご出席を。

▽期日　8月21日　午後1時
▽会場　市民センターホール

農業会館の利用

農業会館(八重咲町)は、九月から十一月まで改修工事のため休館となるが、状況によっては一部利用を受け付ける。

詳しくは農業会館(電話21―一九三〇)へ問い合わせを。

職業訓練生募集

▽募集科目　・写真植字科(一か年)　10人・経理科(6か月)　40人
▽募集期限　9月1日まで
▽申し込み・問い合わせ　藤沢高等職業訓練校(〒251藤沢市川名一九〇―一一)電話〇四六六―二四二五、または最寄りの公共職業安定所へ。

緑化標語募集

▽テーマ　森林愛護、自然保護や環境緑化を推進するもの(一人一点)
▽応募受付　8月20日～9月10日(発表は9月下旬)
▽応募先　〒243厚木市旭町一丁目8番14号　社団法人神奈川県緑化推進委員会(電話〇四六二―28―三三七六)

声のひろば

健康普及員の増員を

グループで健康づくりの輪

質問　市民の健康づくりのため、今までの保健衛生課は健康課となり、また、健康づくり運動を進めていくための健康普及員制度ができて、名実を伴う市の対応にうれしく思っています。委嘱された健康普及員は、各地域で健康づくりのため活躍しています。

しかし、東中原地区は、世帯数が千三百五十余もある大規模自治会にもかかわず、健康普及員は一名しか委嘱されていません。健康普及員は、お知らせやパンフレットを配布するだけで、満足な活動ができないということです。

世帯数の多い自治会には、健康普及員を二～三名増員してもらえないでしょうか。

《東中原　吉川信子さん》

お答え　健康は自らが守る"をテーマに、健康づくり運動を推進しています。この運動を普及させるため、「家族の健康は主婦の手で」をスローガンに、昨年三月から健康普及員制度が発足しました。

市では、自らの健康は自治会から二名を委嘱しており、市や保健所と連絡をとりながら、住民健康診断のPRや、保健婦を招いての講演会など、地域のみなさんの健康づくりの奉仕に活躍しています。

健康づくりは、みなさん一人一人が主役です。健康普及員は地域の健康づくり運動の"核"と考えており、この運動を実践協力してくれる方々と共に広めていただくのが、健康普及員制度です。

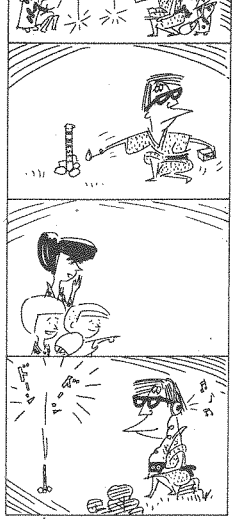
ぜひ、健康普及員と共に、健康づくり運動を実践してくれる方々を育成していただきたいと思います。

《健康課》

健康普及員も住民健康診断のお手伝い

ひらつかさん

花火「音が　こわい！」



犬・ねこの巡回収容

県動物保護センターでは、捨て犬、捨てねこによるのら犬、のらねこの増加と、犬ねこによる危害を防ぐため、今回も次の日程でいらなくなった犬、ねこの巡回収容を行う。

当日、犬を出される方は「印かん」「犬の鑑札」「注射済票」「愛犬手帳」を持参のうえ会場へお出かけを。なお、収容車の停留時間は10分間。また、ねこは麻袋かダンボール箱に入れていただきたい。

9月5日(土)		9月12日(土)	
9：00	神田公民館	9：00	松原公民館
9：25	大野公民館	9：20	須賀公民館
9：50	豊田公民館	9：40	花水公民館
10：10	城島公民館	10：00	富士見公民館
10：30	金田公民館	10：30	中原公民館
10：50	岡崎公民館	10：55	旭　公民館
11：10	金目公民館	11：15	吉沢公民館

あたたかいこころ

▼平塚市社会福祉基金へ・平塚七夕まつり露店出店者一同　五十万円、全日本舞踊連合会　十万円、平塚七夕出店者一同代表(敬称略)

県庁とのトラブル、国公社などの苦情相談に応じている人権法律・行政苦情相談は、毎月第一、第三火曜日に行っているが、九月十五日は祝日のため十四日(月)に変更される。

同様に、毎月第三火曜日に開設している住宅相談も十四日に行う。

詳しくは市民相談室(電話23―一一一一内線二九三)へ。

法律・住宅相談日の変更を

家庭内のもめごとや隣り近所

▼恵まれない(見)方へ・匿名一千円、TY　三千円、東京ガスパート自治会　二万九千八百三十円
▼心身障害(見)者の方へ・岩井誠　一万円

赤十字からお礼

五月に実施した赤十字社員増強運動で、みなさんの協力で二千二百五十四万三千七百三十九円の社費が集まり、全額県支部へ送金させていただいた。

ありがとうございました。

吉田光伸　十八万二百五円、そば処野菊　十万九千五十円、ロッジ　十九万七百五十円、ふじみ野母親クラブ　一万円、友子　一千五百三十六円、6月28日チャリティーバザー売上金　二十四万七千五百十円、なでしこボランティア　一千五百三十九円、リフォームかたつむり　三万三千七百九十円、平塚YWCA　一万円、川村吉秋・神山真郎・高橋孝行　九百三十六円、上田商店　五百円、湘南平女剣　五万八十九円、匿名　四百九円、高橋亀次　四千六百二十六円、相模馬子　五千円

▼恵まれない(見)方へ・匿名一千円、TY　三千円、東京ガスパート自治会　二万九千八百三十円
▼心身障害(見)者の方へ・岩井誠　一万円

赤十字からお礼

五月に実施した赤十字社員増強運動で、みなさんの協力で二千二百五十四万三千七百三十九円の社費が集まり、全額県支部へ送金させていただいた。

ありがとうございました。

第9回市民講演会

◇とき　9月4日(金)
午後5時30分開場
◇ところ　市民センター
・講師　宮城まり子(ねむの木学園長)

教育相談

教育研究所 33-5535

橋を渡ったEちゃん

Eちゃんが毎朝泣くようになりました。今まで活発だったEちゃんが毎朝泣くようになりました。今まで活発だったEちゃんが毎朝泣くようになりました。今まで活発だったE